

もうひとりいる (2002)

メディア 映画

ジャンル ホラー

製作国 日本

色彩 Color

時間 61分

初公開日 2002/12/07

公開情報 東京テアトル=キングレコード

【キャッチコピー】

絶叫U-15生存率0%ホラー

たすけて！私が殺しにくる…

【解説】

超常現象ドッペルゲンガーを材にとり、廃校で行われたグラビア撮影中に起る絶体絶命の恐怖を描いた衝撃のホラー。本作で劇場映画デビューの柴田一成監督は脚本も兼任。「呪怨」の清水崇と「EKOEKO AZARAK／エコエコアザラク」の鈴木浩介というホラー界のカリスマ2人の全面サポートを受け、卓越したヴィジュアル・センスで戦慄の超常現象をみごとに映像化。佐久間信子、世那、河辺千恵子という現在人気急上昇中の美少女アイドル3人が主演を務め、榊英雄、諏訪太郎、津田寛治ら実力派俳優がしっかりと脇を固める。

ある都内の廃校。3人の新人アイドルがグラビア撮影を行なっている。休憩時間、アイドルの瑞貴は、別々の場所でマネージャー井坂の姿を目撃する。不可解な現象に軽い恐怖を覚える瑞貴。雑誌編集者の滝本は“もうひとりの自分（ドッペルゲンガー）が現われたら、そいつはもうすぐ死ぬ”と言ってみんなを恐がらせる。その直後、不自然にねじ曲がった井坂の身体が屋上から落ちてきた。廃校内はパニックとなる。そこへ、ヘアメイクの倉橋や滝本のドッペルゲンガーが出現、それぞれ無惨な姿で死んでいく。そして、ついに瑞貴たちのドッペルゲンガーまでも現われる…。＜イタリア Ravenna Nightmare Film Festival 観客賞受賞作品＞

【クレジット】

監督	柴田一成	
監修	清水崇	Takashi Shimizu
プロデューサー	山口幸彦	
ラインプロデューサー	鈴木浩介	
脚本	柴田一成	
撮影	早坂伸	
美術	橋本優	
音楽	坂本サク	
VFX	坂本サク	
照明	原春男	
録音	渡辺敏博	
助監督	荒川栄二	
出演	佐久間信子	上野瑞貴
	世那	島崎魔那
	河辺千恵子	北条有香

榊英雄
諏訪太郎
津田寛治
稲田千花
松澤仁晶

山崎浩平
滝本康則
井坂洋樹
倉橋晶子
武藤広芳